

13:30~ 第1部 まずは知ろう

広島大学病院小児科心理士：井上雅美

院内学級の事例紹介

「広島における入院中の高校生の
学習支援の実態と課題」

藤井由美

保護者の体験紹介

「つながることで、未来が動き出した」

未来 ISSEY：吉田 ゆかり

友だち・学び・希望

— 高校生の今を支える大切なこと —

城西国際大学大学院：岡嶋哲哉

当事者の体験紹介

「治療中でも学びを得られる環境を」

質疑応答

14:30~ 第2部 広島の取り組み

(医) 明樟会

はじめよう！がん防災

広島大学病院小児科 佐伯勇先生

VR「はたらく細胞」
ゲーム紹介と小児がんについて

広島県議会議員 岡部千鶴

広島県として何ができるか？
今後への期待

広島大学付属中・高等学校 高校生

Pepper を用いた
がん啓発活動の研究報告

※広大附属中高は Pepper 社会貢献プログラムに参加しています

質疑応答

◆ 飲食・展示・紹介コーナー ◆

10:30~16:00



レモネード提供 フジスコ株式会社



- レモネードスタンド（小児がん支援募金）
- がん医療アートメイクの案内
- 付き添い入院サポートの活動紹介・支援品回収
- りぼん付きケア帽子の展示とりぼん雑貨販売

- 骨髄バンク登録説明会
- 米粉ベルギーワッフル販売
- がん治療中マークとアウェアネスリボンの普及活動
- 大型ビジョン（未来 ISSEY の紹介）
- 糀調味料販売

「病気で悩む高校生へ一支援たい仲間が、ここにいる」

応援団長メッセージ



特定非営利活動法人ひろしま NPO センター 代表理事 中村隆行

私の子供も白血病で、闘病生活を経験しました。病院での治療では、献血していただいたり、骨髄移植のためドナーとして骨髄を提供頂きました。悩みも聞いていただきました。本当に救われたと思います。闘病で頑張っている患者、家族にとっては、寄り添ってくださる皆さんの力が大きな支えになります。ぜひ、皆さんに現状を知って頂ければと思います。私たち NPO センターも応援しています。ご理解とご支援を願っています。

主催者メッセージ



特定非営利活動法人 未来 ISSEY 代表理事 吉田ゆかり

私の息子は、小学生のときに横紋筋腫という小児がんを経験しました。その経験を通して、学ぶことを続けられなかった高校生たちにも出会いました。「学びたい」という思いは、治療後の自分の未来を信じているからこそ生まれます。知っていれば守れること、行動できることがたくさんあります。どうか、応援をよろしくお願いいたします。